



チャレンジ!一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.55
令和5年12月22日
文責:校長 酒井 健

◇2学期が終了。明日から楽しい冬休みです。

残暑が厳しい2学期始業式から82日間。長い2学期が本日で終了しました。子どもたちは、コロナ禍以前に戻りつつあった、この2学期において、しっかりと前を向いて、心身ともに大きく成長しました。

今日の終業式では、次のようなお話を全校生にしました。



◇2学期を振り返って...

- 「8・9月 → 残暑の中、それぞれの活動にがんばりましたね」
- 「10月・11月 → みなさん一人一人のがんばりが輝いていました」
- 「12月 → 落ち着いて学習や生活に取り組みました」

橋小学校の皆さんは前を向いて、一歩一歩、進んでいくことができた皆さんでした。

◇冬休みについて

期間は、令和5年12月23日(土)～令和6年1月8日(月)17日間
お願いしたいことは

- ① 規則正しく過ごし、かぜやインフルエンザにかからない
- ② お手伝いをすすんでしよう
- ③ 事故ゼロで3学期をむかえよう
- ④ 冬休みでも、コロナやインフルエンザ感染対策にしっかりと取り組もう



◇最後に...

「全校生の皆さん、3学期、皆さんのこんな姿を期待します。」
明るい笑顔・真剣な目・思いやりのある心と言葉・元気はつらつなあいさつ

◇「学びの競技会」県大会で、準優勝を受賞!

先日、担任の滝田先生とともに、6年生の高橋歩夢さんが校長室に来ました。ある大会で準優勝を受賞したという話がありました。その競技会の名称は『全国珠算学校連盟 福島県支部主催 県下珠算暗算算数国語競技大会』・・・この大会は、幼児・小中高校生の参加で、珠算だけでなく算数や国語の力も問われる珍しい競技大会だそうです。

県内からたくさん子どもたちが参加していますので、その中で準優勝はすばらしい快挙ですね。おめでとうございます。

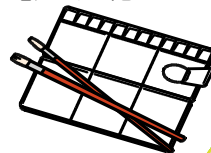


◇「郡山市子ども総合美術展」が明日から開催されます。

審査会において、特別賞・金賞・銀賞となった子どもたちの作品が、けんしん郡山文化センターの1階展示室で展示されます。このお知らせはすでに配付しておりますが、橋小学校からは13点の作品が展示されます。市内の子どもたちの絵画をどうぞ、ご覧ください。

◇期 日 令和5年12月23日(土)・24日(日)・26日(火)の3日間

◇時 間 9:00～17:00 ※26日は15:00までとなっています。



校長のひとりごと

長かった2学期も、いよいよ終わり、明日23日(土)からは、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。自分が小学生の頃は、郡山市も今とは違って、雪の量が多かったように思います。冬休みには、近所の坂道や近くの神社の境内にある小山に出かけ、手や耳を真っ赤にしなが、友だちとミニスキーやそりで楽しみ、帰りには、いつもの駄菓子屋によって、熱々のおでんを食べるのが日課でした。おでんといっても大きな鍋に入っている「さつま揚げ」・・・値段は一串10円。今考えると、いつから、その鍋に入っていたのか、汁はいつ交換したのだろう・・・安全な食べ物だったのかどうかも分かりませんが、冷たくなった身体には、それは、それは、すばらしいごちそうでした。50年ほど経過した今でも、友だちとフーフーしながら楽しく食べていた、あのおでんの味が忘れられません。

今では、冬休み、表で遊ぶというよりも、家の中で、ゲーム、動画、PC・・・といった感じでしょうか。ゲームなんてなかった時代、さつま揚げで喜んでた時代、そんな時代もまた、幸せだったのかもしれない。

2学期も「校長のひとりごと」をお読みいただき、ありがとうございました。間もなく2024年がスタートします。皆様、よいお年をお迎えください。

